

門医師の指導を

平成元年度は、今まで行ってきた一般健康診査をより充実させた「基本健康診査」表1で実施しました。受診者は表2のとおり対象者の約60%、2564人でした。

今回の健診は、昨年度の検査項目に、①貧血検査、②HDLコレステロール値を加わえ、くわしい検査が必要な方にはその場で心電図・眼底検査・血糖値・腎機能検査が実施できるようになりました。

表2

表1

各種健(検)診の受診状況

検査項目	対象数	受診数(%)
基本健康診査	4,398	2,564 (58.3)
胃がん検診	4,398	694 (15.8)
子宮がん検診	4,175	376 (9.0)
肺がん検診	5,004	(喀痰) 174 (3.5) (胸部レントゲン) 4,076 (81.5)

基本健康診査 検査項目

計測 (身長・体重・肥満度)
問診 (既往歴・自覚症状など)
血圧測定
診察
血液検査 (総コレステロール・HDLコレステロール・GOT・GPT・γ-GTP、貧血検査)
保健指導
選択検査 (必要な方)
(同日：心電図・眼底検査・血糖値)
(後日：糖負荷試験)

異常率は55%!

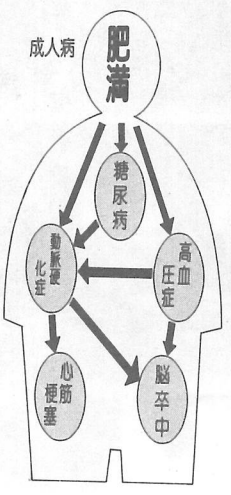
異常のなかった方は、64人(25%)、多少異常を認め注意が必要な方・1095人(43%)、治療中の方・516人(20%)、治療を必要とする方・303人(12%)で、治療中の方を除いて、何らかの異常のあった方は55%もいます。

放っておくとこわい高血圧 貧血・高コレステロール血症

さて、治療を必要とする方の理由をみると、高血圧・貧血・高コレステロール血症が主です。いずれも身体にすぐに症状がでるものではありませんが、放っておけば重大な病気へと進む場合もあります。

検査結果が、要医療となっている場合は、一度の検査だけです。

そして、治療を開始した場合はその指示を守ることが大切です。



貧血者が約20%!

軽い貧血状態の方も含め、約20%の方が貧血でした。貧